

和歌山県紀の川市が収穫量日本一を誇る“はっさく”を浮かべた

「紀の川はっさく湯」開催！

期間：2022 年 3 月 19 日(土)～3 月 21 日(月・祝)

～大阪府下の銭湯など 15 箇所にて実施～

和歌山県紀の川市（市長：岸本 健）は、市の名産であり、日本一の収穫量を誇る「はっさく」をお湯に浮かべた「紀の川はっさく湯」を、2022 年 3 月 19 日(土)から 3 月 21 日(月・祝)までの期間、大阪府内 14 箇所の銭湯と市近郊のゴルフ場浴場にて開催いたします。



紀の川市は、1 年中フルーツを収穫できることから「フルーツ王国」と呼ばれています。その中でも日本一の収穫量を誇る「はっさく」は「紀の川はっさく」としてブランド化されています。当市を含む和歌山県全体の収穫量は、国内流通の 70%以上を占め、収穫量日本一となっています。

はっさくはビタミン C やクエン酸が豊富なだけでなく、気分をスッキリさせる効果やリラックス効果が期待できる「リモネン」、中性脂肪の分解やがん抑制作用など多くの効果が望める「オーラプテン」も含まれているため、はっさくを使用したお湯に入ること、美容や健康に大変良い影響が期待できます。

また、今回の「紀の川はっさく湯」は、SDGs の取り組みの一環として、はっさくの加工の際に不要となる皮を冷凍保存して再利用しています。

さらに、本イベントではプレゼントクイズキャンペーンを実施。特設サイトよりクイズの答えをご応募された方の中から抽選で、紀の川はっさくなどを使用した商品をプレゼントいたします。

紀の川市が全国に誇る名産「紀の川はっさく」を使用し、美容や健康への効果が期待できる「紀の川はっさく湯」に、ぜひお越しください。※特設サイト (<https://kinokawa-style.jp/event/hassakuyu/>)

【イベントに関するお問い合わせ先】

紀の川市 地域創生課（担当：高月・中）

〒649-6492 和歌山県紀の川市西大井 338 番地

Mail : k030800-001@city.kinokawa.lg.jp / TEL : 0736-77-2511

2022 年 紀の川はっさく湯 開催浴場一覧

大阪府下 14 箇所の銭湯と、市近郊のゴルフ場浴場にて開催いたします。

昭和湯（大阪市）3月19日～21日開催 / 千鳥温泉（大阪市）3月19日～21日開催

日之出湯（大阪市）3月19日、20日開催 / 入船温泉（大阪市）3月19日、20日開催

宝湯（大阪市）3月19日、20日開催 / 姫松温泉（大阪市）3月19日、20日開催

朝日温泉（大阪市）3月20日、21日開催 / 新柏原温泉（柏原市）3月21日開催

日の本湯（守口市）3月19日、20日開催 / 巢本温泉（門真市）3月19日、20日開催

平和温泉（池田市）3月19日開催 / 五月湯（池田市）3月19日開催 / 城南温泉（池田市）3月19日開催

共栄温泉（池田市）3月19日開催 / 国木原ゴルフ倶楽部（和歌山県海草郡紀美野町）3月21日開催

プレゼントクイズキャンペーン

特設サイト（<https://kinokawa-style.jp/event/hassakuyu/>）よりクイズの答え（簡単なアンケート含む）をご応募された方の中から抽選で、紀の川はっさくなどを使用した商品をプレゼントいたします。



紀の川はっさくでできた「はっさくエール」（15名様）・片手くだものゼリーギフトセット（12名様）・手剥きはっさく缶詰（12名様）

「紀の川はっさく」について



和歌山県のはっさく収穫量・栽培面積は、日本一（国内生産量の約70%）です。その県内でも収穫量1位を誇るのが、紀の川市で生産される「紀の川はっさく」です。

紀の川市の温暖な気候は、寒さに弱いはっさくの栽培に適しています。

■ はっさくの効果

- ・美容や健康、疲労回復などに効果的な「ビタミンC」や「クエン酸」が多く含まれます。
- ・はっさくに含まれる「リモネン」の香りには、神経を正常に働かせるための細胞を活性化させ、気分をスッキリさせる効果と、不安やストレスを取り除く効果が望めます。
- ・活性酸素の増加を抑える、免疫力を高める、中性脂肪を分解、食欲を抑える、発がん抑制作用、コレステロール値の改善など多くの効果が期待できる「オーラプテン」が含まれます。

■紀の川はっさくプロジェクト

現在紀の川市では、生産量日本一である「はっさく」のブランド化と、「はっさく」が持つ機能性に着目した加工品等の開発など、新たな付加価値の創出を進めています。

「住いも甘いも紀の川市」プロジェクト (<https://kinokawa-style.jp>)



和歌山県紀の川市（市長：岸本 健）は、紀の川市の関係人口の創出拡大を目指し、シティプロモーション「住いも甘いも紀の川市」を実施しております。

市内外に向けた情報発信を行っていくためのブランドコンセプトとして、紀の川市の強みでもあり、シティプロモーションの軸となる「フルーツ」。また、住みよいまちであることの PR、移住・定住の要素も踏まえた「住」。「魅力あるフルーツがある」「住みよいまちである」これら 2 つの押しどころを印象に残るフレーズとして組み合わせ「住いも甘いも紀の川市」としました。

「地域の特性を活かして地域の稼ぐ力を高め、所得の循環構造形成を実現する」

「紀の川市へのひとの流れを作る」

「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」

「誰もが活躍でき、安全で安心して暮らしつづけることができる住みよいまちをつくる」

の 4 つの基本目標を軸に、フルーツ産地としての競争力強化や就農支援、子育て教育環境の整備など様々な取組みを推進していきます。